

第6号様式（第5の2関係）

議 事 概 要

会 議 名	令和6年度 第3回鹿児島南警察署協議会
会 議 日 時	令和7年2月19日（水） 午後3時～午後4時40分
会 議 場 所	鹿児島南警察署5階大会議室
出 席 者	1 警察署協議会 会長以下 12人 2 警察署 署長以下 15人
<p>（会議の概要）</p> <p>1 会議の概要</p> <p>(1) 開会のことば</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>(3) 協議</p> <p>ア 署長挨拶、管内概況及び治安情勢等について</p> <p>(7) 特殊詐欺被害抑止対策・交通事故抑止対策について</p> <p>(4) 非違事案再発防止対策取組状況について</p> <p>イ 警察行政に対する意見・要望等について</p> <p>ウ 速度取締り指針説明</p> <p>(4) 次回開催日程協議</p> <p>(5) 機動隊活動状況視察</p> <p>(6) 閉会のことば</p> <p>2 諮問・答申</p> <p>◎ 特殊詐欺被害抑止対策・交通事故抑止対策について、署の取組状況説明</p> <p>（署長） ただ今、当署の特殊詐欺被害抑止対策及び交通事故抑止対策について説明させていただきます、署員一丸となって取り組んでいるところでありますが、皆様から この様な対策を執ったら、犯罪被害や交通事故を防げるのではないかと という様な御意見等がありましたら、御意見をいただけないでしょうか。</p> <p>（委員） 細かな巡回、パトロール、交番員の訪問、またPTAや町内会、地域のコミュニティを活用した広報活動が重要になってくると思う。 一番は、やはり警察官のきめ細やかな巡回活動が重要になると思う。</p> <p>（委員） 私の所属するコミュニティでは、ペーパーを無くし電子化をしようということで、コミュニティで公式ラインを作り活用しています。 警察から特殊詐欺抑止や交通事故抑止等の情報をいただければ、その様なライン等を利用し、広く住民へ注意喚起ができるのではないかと思います。</p> <p>（署長） 交通事故や犯罪の抑止をするためには、警察官が姿を見せるということは、重要なことでもあります。 署内で情報を共有し、交番員、パトカー等が中心となって街頭活動の強化に努めてまいります。 また、情報発信は、警察の業務の一つでありますので、各コミュニティの方から振り込め詐欺や交通事故等の情報が欲しいという御要望がありましたら、積極的に出せる情報を出して犯罪等に対する知識を付けていただいて、各種被害等に遭わないよう役立てていただけたらと思います。 よろしく申し上げます。</p> <p>◎ 非違事案再発防止対策の取組状況説明</p> <p>（署長） 今後も継続的に各種対策を進めることによって、より信頼性の高い警察活動を展開するとともに、1日も早い県民の皆様の安心安全を確保して、信頼回復に努めていきたいと考えております。</p>	

3 委員からの意見・要望の提言等

(委員) 青パト隊パトロール区域の拡大について
現在、錦江台小学校一円を中心とした見守り活動を実施しているが、和田小・中学校から同地区の見守り活動への協力要請があるため、パトロール範囲を拡大したい。拡大するための手続等について教示願いたい。

(生活安全課長) パトロール実施区域を変更する場合は、証明書の記載事項(パトロール実施区域)を変更する手続が必要となります。
この手続には、証明書記載事項変更申請書(5号様式)を作成する必要がありますので、協議会の担当者の方に、
○ 委員が所属している協議会の証明書
○ 全ての車両標章(車のナンバーが記載されているもの)
○ 全てのパトロール実施者証
○ パトロール実施地域の見取図
をお持ちいただき、生活安全課地域連帯係までお越しくださいませすようにお願いいたします。

(委員) 児童の下校後、休日等における行動について町内会長等が対応に困っていることから、対処方法等を教えていただきたい。
主な問題行動
・空き家に入り込み遊んでいる。
・公園の看板を壊す。
・公園のトイレの鍵やドアを壊す。
・公園の水道を棒でたたき壊す。
・注意をした大人を7~8人のグループで脅す。
・公園近隣の家ガラスを石を投げて割る。
・同級生のお金を脅し取る。
※ 児童の家に行き保護者と話をしたいが、留守であったり、状況を伝えても連絡がなく、謝罪にも来ない。
学校に連絡しても学校以外の行動は、本人は声掛け、注意はできるが、保護者に対してはできないとのこと。

(生活安全課長) 法律に触れる行為をした14歳未満の児童にあっても、事案の軽重に応じて触法少年事案として、生活安全課の少年係が対応しております。
触法少年事案は、刑事罰の対象ではありませんが、児童の健全育成を目的として、児童の家庭環境を始めとして、行為の内容、性格、特性、学校での様子、保護者の教育方針等の調査を行います。
また、調査を通じて、児童や保護者に対し再発の防止について指導するとともに、必要に応じて、児童相談所への通告を行い、児童福祉司による指導を促します。
この種の案件について、具体的な行為を発見、目撃した際は、受持交番又は生活安全課少年係に御連絡・御相談をいただければと思います。

(委員) 年末・年始の交通渋滞対策等、南署管内の重点地域や特定指定地の有無、取組強化等について回答願いたい。

(交通課長) 南署管内に重点渋滞対策地域等の指定はありませんが、国道225号や産業道路、中山バイパス、マリポート周辺等において、朝夕を中心に渋滞が発生している現状は認識しているところです。
また、年末年始の慌ただしい時期や、お祭り、花火大会等の各種イベント開催時に渋滞が悪化する傾向があると認識しています。
渋滞対策に関して、県警察が取り組んでいる対策として、
○ 道路情報板による渋滞情報の提供や各種イベント開催時の広報
○ 道路交通情報センターによるラジオ放送
○ 信号機の秒数調整
等を実施しているところです。
また、道路管理者から、道路改良に関する協議がなされた際は、交通の安全性・円滑性が向上するように必要な意見を申し入れているところです。
引き続き、関係機関と連携して、渋滞対策に取り組んでいきたいと考えております。

(委員) 信号機の設置について
新皇徳寺橋と中山ポンプ所の交差点において、永田川河川道路からの進入が難しく、これまでに何度か事故があり、登下校の学生の横断もあることか

ら事故防止の観点からも信号機の設置を検討願いたい。

(交通課長) 信号機の設置に当たっては、警察庁が示した「信号機設置指針」に基づき必要性を検討しているところです。
この指針の中で、必ずクリアしなければならない条件の中に、
○ 隣接する信号機との距離が150メートル以上離れていること。
○ 車両が安全にすれ違うことができる車道幅員が確保されている
ことがあります。
御要望場所を確認したところ、
○ 隣接する皇徳寺団地東口交差点との距離が約100メートルであること。
○ 永田川河川道路の幅員が5.5メートルであり、車両がすれ違うのに十分な幅員がないこと。
から、設置条件を満たしていませんでした。
また、仮に信号機を設置した場合、交通量の多い皇徳寺台団地方面と中山バイパス方面の交通を必ず止めることになるため、これまで見られなかった渋滞の発生が懸念されました。
したがって、現時点においては、信号機の設置は困難と判断されました。

(委員) 安全対策について
山田振興会より、中山バイパス沿いのダイレックス(山田町361)からの出口付近がカーブになっており、右方向から下りてくる車両が認知しづらいことから、安全対策をお願いしたいという要望を受けたため、何らかの対応ができないかを検討願いたい。

(交通課長) 御要望場所を確認したところ、「ダイレックス鹿児島店」駐車場の出入口から中山二丁目方面への見通し距離は70メートル程度で、御指摘のとおり、見通し状況は良好とは言えませんでした。
現場調査の結果、今回の御要望における問題点は、道路線形等の道路構造や店舗出入口の設置位置等にあると考えられるため、警察による交通規制では、根本的な解決は難しいと思われます。
今回の御要望については、要望者の氏名等を伏せた上で、道路管理者である鹿児島市役所谷山支所谷山建設課に伝えさせていただきました。
引き続き道路管理者と連携し、効果的な対策を検討するとともに、各種機会を捉えて、運転者に対する安全運転教育に努めてまいります。

(委員) 魚見町の第1公園横にある標識の設置場所にカーブミラーも設置してあるため見づらいことから、対策を検討願いたい。

(交通課長) 御要望の標識は、最高速度30キロメートルと駐車禁止の標識です。
現時点における対策として、標識板の設置位置を高くした上で、標識板を大きいサイズに変更しております。
今後、標識の移設を含めて、標識の視認性を確保するための対策を検討させていただきます。

備 考